

■米国：電力会社が相次ぎ電気料金値上げを申請

エクセルエナジー社は2011年11月22日、コロラド州公益事業委員会に一般家庭で約4%の値上げを申請した。また、デュークエナジーカロライナ社は2011年11月23日、ノースカロライナ州公益事業委員会に一般家庭で約7.2%の値上げを、さらに2011年11月30日にサウスカロライナ州公益事業委員会に一般家庭で約5.98%の値上げを、それぞれ申請したと発表した。各委員会にて承認されると、エクセルエナジー社は2011年12月23日から、デュークエナジーカロライナ社は2012年2月からそれぞれ新料金が適用される。各社とも値上げの理由を、供給信頼度の維持・向上、燃料費の上昇、連邦政府や州政府の環境規制強化対策および再生可能エネルギー導入に対する投資によるものと説明している。一方、プログレスエナジーフロリダ社は2011年11月22日、フロリダ州公益事業委員会から電気料金値上申請が承認されたと発表した。これにより2012年1月から一般家庭で3%強上昇することとなる。値上げの理由として、燃料費の上昇、クリスタルリバー原子力発電所の長期停止（発電機故障）による代替電源の運転、連邦政府や州政府の環境規制強化対策を挙げている。